

買い物に行けるようになりました

T様の杖歩行はふらつきがあり100mで疲労が見られ、外出には付き添いが必要でした。そのため、おひとりで買い物に行くことができませんでした。「自分で買い物に行きたい」という希望のもと、240m離れたコンビニへおひとりで買い物に行くことを目標にご利用が始められました。

週2回のパワーリハビリと生活行為リハビリ、自主トレーニングにより歩行能力は向上し、2ヶ月後TUGは3.2秒短縮、片脚立位は10.4秒延び、P-walkの20分間歩行は疲労なく行え、おひとりでコンビニへ行くことができ買い物を楽しまれています。「昨日も朝に買い物に行ってきた。」とお話し頂き、利用当初よりも活気が出て活動量も増加されています。

新たな目標に250m離れたスーパーに買い物に行くことをあげられ、T様の目標が達成出来るようスタッフ一同サポートさせていただきます。



T様
(パワーリハ歴3ヶ月)

体力測定	2024年6月	2024年8月
握力(右)	11.0kg	13.0kg
片脚立位保持時間(右)	3.3秒	13.7秒
ファンクショナルリーチテスト	12.0cm	16.5cm
座位体前屈	4.5cm	10.0cm
TUG	11.6秒	8.4秒

医療法人アエバ会
介護老人保健施設

すこやか生野

- 入所・短期入所
TEL: 06-6717-8002 (代表)
- 通所リハビリテーション
TEL: 06-6717-8003 (直通)
- 居宅介護支援事業所
TEL: 06-6717-8033 (直通)

<https://www.aeba.or.jp>



アエバ会

検索

無料見学体験会随時実施中!
お気軽にお問い合わせください。



すこやか生野入所看護部の取り組みの紹介

すこやか生野入所看護部では、よりよい看護サービスを提供するため「積極的に生き甲斐のある自立した生活」を目標とし、地域に信頼される老健の看護部を目指しています。

1. 入所者様の健康管理

フットケアに力を入れていきます。

高齢者の足の爪は、肥厚している爪や巻き爪がよくみられます。定期的な足の爪切りやケアを行っています。



2. 医学的管理

医師の指示のもと褥瘡、薬の管理、経鼻経管栄養など医学的管理を行っています。

特に褥瘡予防に力を入れており、定期的な発生のリスクを評価し、看護を中心に、栄養・リハビリ・介護の各部署が計画を立てて、褥瘡予防に取り組んでいます。

ポリファーマシー対策を行い、高齢者の適切な薬物療法の適正化を目指すため、減薬に取り組んでいます。



すこやか生野看護部は他部署のスタッフと連携し、安全かつ質の高いサービスの提供を目指しています。



06-6717-8002(代表) 担当：房本、山中

すこやかKITCHEN note

～すこやか生野のキッチンで調理している食事レポートです！～

・ゆかりご飯・瓦そば・白身魚のから揚げ・果物（マンゴー）

今回のご当地グルメは山口県です。暑い時期でしたので、つけ汁を冷たくして紅葉おろしやレモンでさっぱりと頂きました。

担当：管理栄養士 古舘

